

皆様のご協力を得て、順調に運営

NPO法人タウンサポート鎌倉今泉台理事長 丸尾恒雄

平成28年度も決算の時期と成りました。NPO法人タウンサポート鎌倉今泉台として発足後1年7ヶ月、皆様のご協力を得て順調に運営することが出来ております。詳しい報告は平成29年5月28日(日)に開催予定の第2回定時総会で報告させていただきます。

4月1日より3期目に入りますが、また年会費をお願いする時期と成り近く皆様に会費納入のご案内を差し上げますので宜しくお願い申し上げます。

■ 鎌倉リビング・ラボスタート!

東大・鎌倉市・町内会が呼び掛け、生活を豊かにする製品・サービス開発活動

1月22日(日)今泉台町内会館に於いて、「鎌倉リビング・ラボ」スタートに先立ち82名という多数のご参加をいただき説明会が行われました。リビング・ラボとはまちの主役である皆さん(生活者)が、暮らしを豊かにするためのサービスやものを生み出したり、より良いものにしていく活動です。この活動の場として今泉台が選ばれました。「鎌倉リビング・ラボ」は東京大学、今泉台町内会、鎌倉市(協力)が呼びかけ役となり、NPO法人タウンサポート鎌倉今泉台が実務(運営)を行うものです。当日は田島今泉台町内会長、秋山弘子東京大学教授の挨拶に始まり、リビング・ラボの説明、今回行われる商品モニターに関する説明、トヨタ自動車の次世代モビリティ”iRoad”及び生活支援ロボット”HSR(Human Support Robot)”の展示が行われました。「鎌倉リビング・ラボ」では企業等から依頼を受けたテーマをもとに、これから様々な活動を行います。既に「シャンプー・コンディショナーのモニター及び座談会」、「仕事と家具に関する座談会」、「タブレットに関する座談会」と立て続けに行われましたが、参加された方々から活発な意見が出され、企業の方々からおおいに参考になりましたとのコメントがありました。

「鎌倉リビング・ラボ」では今後の活動に参加いただける方を「登録モニター」として登録

させていただき、募集対象者である場合は優先的にご案内させていただきます。またテーマ毎の活動に参加いただける方もその都度募集する予定です。なお活動に参加いただくと謝礼をお支払いします。「登録モニター」応募用紙はNPO法人タウンサポート鎌倉今泉台のホームページ内、お知らせ欄の『平成29年1月31日 鎌倉リビングラボ「登録モニター」の募集』からダウンロードしていただくか、町内会館にも用意しています。提出方法は応募用紙に記載されていますのでそちらをご覧ください。(青木)



＜リビングラボ座談会＞



＜トヨタ自動車の次世代モビリティ”iRoad”＞

■ 認定NPO法人「市民セクターよこはま」今泉台を訪問

＜主催＞神奈川県県民局／認定NPO法人市民セクターよこはまの一行22名が2月5日（日）今泉台に来訪され、バスでまちを見学された後いずみサロンで説明会が開催された。

この企画は市民活動セクターよこはまが現地訪問スタディーツアーという名のもとに、これからの社会貢献や地域課題の解決に向けたヒントを得るための、企業やNPO等の現場をバスで訪問する、学びと体験を目的に実施されているもので、メンバーは神奈川県3名、横浜市役所5名、企業5名、NPO法人7名、市民セクター2名で次の項目について約2時間説明した。



＜丸尾理事長のレクチャーを聞く＞

1. 長寿社会のまちづくりプロジェクトの概要と今泉台町内会紹介（町内会長 田島幸子）
2. 地域まちづくりと空き家活用の実践研究（横浜国立大学大学院教授 大原一興）
3. 今泉台における企業としての取り組み（株式会社 LIXIL 渉外部課長補佐 木戸 誉）
4. NPO活動紹介と空き家の調査・活用事例（NPO法人TSK I 理事長 丸尾恒雄）
5. 鎌倉リビング・ラボについて（田島直子、丸尾恒雄）

その後、質疑応答を行った後いずみサロン内見学、町内会館内（大ホール、防災ルーム）、北鎌倉台商店街、みらいずみ工房を見学後バスで6丁目クラブに移動、内部見学説明を受け、16時帰途につかれた。

（丸尾）

■ 「今泉台緑地ボランティア」団体発足、第1回キックオフ作業



＜防犯灯周りを剪定＞

昨年11月に町内会みなまち懇で提案され、NPO緑の保全活動として2号緑地、滝ノ入南公園外周、明月ガ丘でトライアル試行してきた市・緑地他の樹木の剪定・枝払い作業が掲題の新団体として市に認知された。今回H29.2.16（木）6丁目・2号緑地に集まった住民、市・公園課2名を加え精鋭14名が集い、最も気になる防犯灯周りを中心に両翼40m程を1時間強で想定の2倍速で剪定しました。本来は市が遣るべき所を住民団体が必要に迫られ、自ら50年以来初めてボラ活で遣るのは画期的出来事であった。切実な課題のため作業中に5軒の奥様から反応があり、以前から市にお願いしているのにさっぱり遣ってこない。今回こういう団体を作って遣って貰えるのは有難い、と大歓迎され掃除にも参加戴いた。

今後、月1回程度のペースで6丁目・朝霧ロード、7丁目・1号緑地等、住民要望に優先順位を付けて作業予定に付き、特に近隣の方々には出来る範囲で一緒に遣って戴くと有難いです。（御法川）

■ 1丁目菜園でチビッコが「大根引き抜き」

2017年2月20日（月）、午後4時から1丁目菜園にてTSK I菜園グループ立ち会いのもと母親同伴の幼児10名ほどが大根の引き抜き収穫を体験しました。初めての体験とあって、最初は戸惑っていましたが、大人の声援と見よう見まねでチャレンジ！引き抜いて満面の笑みで大根を両手にかざす幼児にみなさん拍手喝采。大根の収穫一つとっても、手塩にかけて育て、今回は幼児による体験学習で収穫の喜びを皆で分かち合う素晴らしさを味わった一時でありました。

（写真・文 長谷川）



＜大収穫に大喜びのチビッコ＞